

早稲田大学インクルーシブ教育学会 第4回研修会

2023年11月12日(日) 9:00~12:00

学校と関係機関との連携の在り方-非行・被害を中心に-

担当する生徒に非行や被害が発覚した際に、どのように対応していますか？ 校内で窃盗が訴えられたけれど、「あやしい」くらいで現場が抑えられない場合や、校外で無断外泊や深夜徘徊などの「ぐ犯」を繰り返し、さらに性被害に遭ったらしい「うわさ」を耳にする。本人と話をしようとしても「大丈夫です」「疑うんですか？」と拒否されてしまう等、情報はあっても、本人や保護者への対応や関係機関と連携が必要かどうか戸惑うことはありませんか？ また、重大事案の場合には迅速に対応しないといけないため、本人や保護者からの聴き取りや学校と関係機関との連携の在り方等について、非行臨床に詳しい石橋昭良先生をお招きして、講義と演習を行いたいと思います。校内で対応に困っている事例など、ご用意いただき後半のディスカッションに活かしたいと思います。

講師：石橋 昭良 氏

所属：非行臨床研究所代表(元 文教大学人間科学部教授)

元警視庁少年育成課副参事(心理職)、臨床心理士。

早稲田大学教育学部教育心理学専修卒業。警視庁に入庁し少年警察部門の心理職として、非行少年・被害少年の立ち直り支援や特異な少年事件の分析などに従事、警察庁勤務を経て、文教大学人間科学部教授として「犯罪心理学」「異常心理学」の教鞭を取り、早稲田大学においても、「司法・犯罪心理学」の講義を受け持つ。退職後、非行臨床研究所を開設し、非行・問題行動に対する関係職員への研修およびコンサルテーションを行っている。

主な著書：非行・問題行動と初期支援(単著・学事出版)、犯罪心理学事典(共著・丸善)、生徒指導提要(共著・文部科学省)、少年非行の行動科学(共著・北大路書房)、子どもからのSOS(共著・小学館)など

【日時】2023年11月12日(日) 9:00~12:00

【場所】ZOOMによるオンライン研修

【参加費】会員：1000円(早大生：無料、学外生：500円)

一般：3000円(早大生：1000円、学外生：1500円)

【申込方法】学会HP申込フォーム・下記URL・下記QRコードのいずれかからお申し込みください

URL：<https://forms.gle/8468mjfMV3tK3mwy5>

【締め切り】参加申し込みと参加費振り込みは同時にお願います。締め切り11月2日(木)

※締め切り後の申し込みは、お断りさせていただきます。

【お問い合わせ】dev-dis-office@list.waseda.jp (インクル学会事務局)

※本研修会は学校心理士資格更新ポイントB1対象予定です

